

「次期 ICT プラン中間とりまとめ」パブリックコメントで提出された意見の概要と県の考え方

御意見提出者	御意見内容	県の考え方
Ⅲ 主要取組事項	P28 以降取組内容が記載されているが「推進する」や「検討する」などまったく具体性がなくいつまでに何をするのか明確になっていない。他の「あいちビジョン 2030」などには数値目標が設定されているため、同じように取組項目ごとに設定すべき。	各取組のロードマップを施策集として掲載しました。 また、6つの主要取組事項にそれぞれ1～3項目、合計15項目の「進捗管理指標」を設定し、そのうち、数値目標を設定して管理することが適切なもの(項目ごとにそれぞれ少なくとも1指標程度)について、数値目標を掲げることとしました。
Ⅲ 主要取組事項 3 行政手続のデジタル化 <行政手続のオンライン化>	県税の主要な税目は、申告・納税が電子申告できるようになっていますが、軽油引取税がまだ、申告も納税もオンラインでできません。 早い時期にこういった税目も対応してほしいと考えます。	県税における、申告・納税のオンライン化については、順次進めていっております。 ご意見については、担当局と共有し、今後の施策の参考とさせていただきます。
Ⅲ 主要取組事項 3 行政手続のデジタル化 <行政手続のオンライン化>	印鑑も電子印鑑化、電子決済化を積極的に導入する。	県民からの申請等の手続について、愛知県は2021年1月1日までに押印を廃止する取組を進めております。 電子決済については、拡充に向けて検討してまいります。 ご意見については、担当局と共有し、今後の施策の参考とさせていただきます。
Ⅲ 主要取組事項 5 県全体の情報化の推進 <あらゆる分野への ICT の積極的活用支援>	町内会の代替機能として、将来的に ICT を使って町内会に代わるサービスの構想。 これにより、国籍性別年齢地域を問わず、誰もが暮らしやすい理想の地域へ。 愛知県がいち早く取り組み、先進事例を作る。	町内会に関することは住民の皆様にも最も身近な市区町村の所管となりますので、いただいたご意見については市区町村に情報提供いたします。
Ⅲ 主要取組事項 6 デジタル人材の育成 <ICT 教育>	将来優秀な ICT 人材育成の期待の星として、愛知県立大学情報科学部の強化を図る。 キャンパスを名古屋都心移転や定員増加等図る。	ご意見については、担当局と共有し、今後の施策の参考とさせていただきます。
Ⅲ 主要取組事項 6 デジタル人材の育成 <ICT 教育>	個人情報について、行政が持つ、ということに抵抗があります。 将来的にはデータ保管自体も個人が行うこととし、必要な情報はアプリインストールで個々のサーバーに保管されるようにし、データの管理を完全に個人が行うことになれば良いと思います。 そのために、サーバーのセキュリティ教育なども高校でしっかり行い、サイバーリテラシーを上げて、デジタル社会の基本的な水準を上げてゆくことが必要ではないでしょうか。	デジタル化や DX の推進に当たっては、情報セキュリティの確保は必要不可欠であり、デジタル人材の育成に当たっては、情報セキュリティ教育を併せて行っていく必要があります。 高等学校における情報セキュリティ教育については、学習指導要領に沿って、情報科の科目の中でしっかりと行っております。 ご意見については、担当局と共有し、今後の施策の参考とさせていただきます。
Ⅳ 推進体制と進捗管理 1 推進体制	推進体制について、これはもはや全部署で実践していく内容ですので部署から代表者を募り、進めていく必要があると思います。 特にその中心となる方は、IT スキルに疎い役職者ではなく、IT に比較的対応できる若手を登用してはいかがでしょうか。	推進体制については、知事を本部長とする「愛知県DX推進本部」を設置しました。 若手登用については、今後の検討の参考とさせていただきます。
—	愛知県の規定により市町村立学校の教職員は給与旅費共済関係等の書類への押印を求められているが、事務の効率化のために押印は廃止すべきである。	市町村立学校の教職員における給与、旅費関係の書類への押印については、来年1月からの廃止に向けて、手続を進めております。 ご意見については、担当局と共有し、今後の施策の参考とさせていただきます。
—	県として DX を引っ張っていってもらえるような優秀な人材を、先進的な ICT 企業から中途採用の形で、来てもらえるような取り組みを行う。例えば、ICT 向け求人サイトに求人広告の掲載など。	愛知県では、社会人経験者枠の採用を行っており、民間企業等の経験を持つ人材を採用しております。 ご意見については、担当局と共有し、今後の施策の参考とさせていただきます。